

疎開が縁で交流

種子島海遊び体験

種子島海遊び体験が、7月17日（土）～19日（月）実施され鶴田・柏原小学校児童30人と町長をはじめ引率者10人が参加し、海遊びや中種子町の小学生と交流をしました。

これは、昭和20年4月から10月にかけて、中種子町から本町へ学童の集団疎開が行われ、小学2年生から6年生までの375名が町内の各小学校に疎開され、この間親元を離れさびしい暮らしを送られていました。

その縁もあり、昨年10月当時疎開されていた方を含め約40人が来町され、受け入れ家庭を訪れ交流を持たれました。

そして、今年は本町の子供たちが中種子町を訪問し、種子島の海遊びの体験や当時鶴田に疎開された方の家庭にホームステイし、あわせて中種子町の星原小学校の児童と交流をするため、計画されたものです。

子どもたちは、中種子町星原校区の14戸の家庭にそれぞれホーム

ステイをしながら、星原小学校の児童と一緒にいかに乗って沖に出て泳いだり、磯で貝獲りをしたりと鶴田では経験できない貴重な体験をしました。

また今回参加した児童はもちろん保護者や引率のほとんどは、戦争を知らない世代で疎開をされた方に当時の生活の話や、鶴田での生活を聞く中で、皆さんが口々に「鶴田には大変お世話になったんですよ。」と話されるのがとても印象的でした。

来年は、疎開が行われてから60周年の節目を迎えることから、疎開をされた方と鶴田町の受け入れ家庭との再会が期待されます。



きれいな海で泳ぐ子どもたち



車いすマラソンの応援もしました



楽しかった思い出とともにフェリーでの別れ



受け入れ家庭にはお世話になりました

監査委員に

有村正剛氏を再任



6月定例会において有村正剛氏（74）を引き続き監査委員に任命することに同意されました。任期は、平成16年7月1日から平成20年6月30日までの4年間です。

町消防団

副団長に正岡貞光氏



地頭園誠一前副団長の辞職に伴い、正岡貞光氏（54）が平成16年7月1日付けで副団長に就任されました。任期は、前副団長の残任期間で平成19年3月31日までです。

京塚原公民館

からいもを

植え付け

むらおこしの一環として、6月17日（木）に柏原区の京塚原青壮年クラブ（18歳～60歳）がからいも苗の植付けを行いました。約2000本の苗が植え付けられ、収益金は集落内の整備等に使われる予定です。公民館長の亀澤幸市さんは「これからいろいろな活動をして行きたい。」と話していました。



みんなで丹精込めて植え付けしました

中学校総合体育大会等結果

鶴田中学校県大会へ出場

県中学校総合体育大会が、7月下旬に開催され、鶴田中学校が、それぞれの競技に出場しました。その中で、水泳に出場した3年生の高嶺航くんが、100メートル自由形で2位に入り九州大会出場を決めました。

その他の競技については、地区大会の結果と合わせてお知らせします。（敬称略）

地区大会

野球 2位

男子バレー 2位

陸上▽2年女子800メートル西之園千秋2位▽2年男子1500メートル生見健太2位▽女子共通1500メートル西之園千秋3位▽1年男子1000メートル原田龍太郎1位▽低学年1000メートルハードル梅木田匠悟3位▽男子共通砲丸投げ西田大樹2位

水泳▽男子200メートル自由形高嶺航1位（大会新）▽男子1500メートル自由形松尾将平1位▽男子1000メートル自由形村田茂則3位▽女子500メートル平泳ぎ大野紋美2位▽女子1000メートル平泳ぎ2位大野紋美▽男子500メートル平泳ぎ花野嘉紀2位▽男子1000メートル

県大会

水泳▽100メートル自由形高嶺航2位（九州大会出場）

野球 1回戦敗退

男子バレー 1回戦敗退

陸上▽2年女子800メートル、女子共通1500メートル西之園千秋決勝進出ならず▽2年男子1500メートル生見健太決勝進出ならず

吹奏楽

吹奏楽夏の祭典 銀賞

九州中学校吹奏楽コンクール県予選 優良賞

県中学校総合体育大会が、7月下旬に開催され、鶴田中学校が、それぞれの競技に出場しました。その中で、水泳に出場した3年生の高嶺航くんが、100メートル自由形で2位に入り九州大会出場を決めました。